

しらゆい森のようちえん & 森のしょうがっこう ～みんなであそぼうプロジェクト～

仙台白百合女子大学 人間学部人間発達学科 仁藤ゼミ

《目的》

仙台白百合女子大学の自然環境、森や木や花などを活かした遊びを子どもたちに楽しんでもらう。また、大学生と地域の方々との交流の場とする。

《対象》

幼児・児童とその保護者

《活動内容》

10月30日(土)

(場所:大学の体育館・中庭)

- ・ ハロウィンクイズ
- ・ 宝探し
- ・ カードめくりゲーム



ハロウィンクイズ

10月31日はハロウィンのため、簡単なクイズから難しいクイズまで色々なハロウィンに関するクイズを出した。

宝探し

ハロウィンをテーマに学内に折り紙のお化けを隠し、お化けに書かれたミッションの中で、ドングリや落ち葉を拾うなど秋の自然物に触れながら季節を味わう活動をした。



11月27日(土)

(場所:大学の中庭)

- ・ 秋の色探しウォークラリー
- ・ 葉っぱ合わせゲーム

秋の色探しウォークラリー

葉っぱや花、空など自然にある色を見つけ、見つけたマスにシールを貼るゲーム。

色を探す中で同じ葉っぱでも色が違うこと、実際に木を触ることでざらざらやでこぼこを味わうなど五感を通した自然活動をした。



12月25日(土)

(場所:大学の中庭)

- ・ 雪遊び
- ・ ペタペタクリスマス
- ・ クリスマスクイズ

雪遊び

雪だるまを作ったり、雪に絵をかいたりしながら冬の戸外遊びをしました。丸めた雪を踏む子がいるなど、各々好きなように遊ぶ姿が見られ、雪の感触を楽しんでいました。

《学び・今後の課題》

- ・ イベント・企画を通して、身近な学内環境を活かした地域貢献ができることを学んだ。
- ・ 障害をもつ子どもとの交流もでき、かかわり方を学べる良い機会になった。
- ・ 活動に参加した子ども達は、日頃体験できない五感を使った自然遊びを経験でき、とても喜んでいました。
- ・ 参加者を集めることができなかつたため広報活動と日程の再検討が必要である。
- ・ 次年度は季節ごとの実施を検討したい。



プレゼントのメダルを渡すところ